

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

興本扇学園足立区立扇中学校(東京都)【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】英語の発音を可視化し、正しい発音を自ら身に付けようとする力の育成

まず、年度当初に中学1年生～3年生までの生徒全員に、個人持ちのヘッドフォンを用意した。

＜全学年で共通して取り組んだ内容＞

- ①Googleドキュメントでの音声入力
- ②デジタル教科書でのリスニング、及び、音読練習

＜可視化されたものの着目点＞

- ①Googleドキュメントで音声入力をすることによって、自分の発音を可視化することができた。
- ②自らの発音を振り返り、今まで無意識に発音していた単語やフレーズが間違った語に変換されていたり、何度発しても単語に変換されないことに気付くことができた。
- ③発音や音の連結に気を付けて繰り返し音読練習を行ったり、教師に発音を確認したりすることで、発音に改善が見られた。

＜指導方法や指導の改善＞

- ①データを残すことで、自分自身で振り返り、改善することができる。

Googleドキュメントでの音読練習を継続的に続けていき、上手いかなかった発音のデータを保管しておく。

生徒自らがデータを振り返ることで、どのような発音が苦手なのか、また、発音練習が不十分なのかが分かる。

- ②自らの弱点に着目しながら音読練習を行う機会を与えることで、自分自身の目標を見つけられるようになり、発音練習を意欲的に取り組むようになる。継続的にGoogleドキュメントの音声入力を使用していく。

